

トップニュース



①本堂などが焼失したライナ本願寺の境内②本堂へと続いていた階段で手を合わせる(左から)公文名総務、廣中開教使、海谷開教総長

マウイ島大規模山火事 本山から現地見舞い

「日本の温かい思い感じる」

支援仏具や義援金届ける

昨年8月、米国ハワイ州マウイ島で起きた大規模山火事によって本堂などが焼失し、多くのメンバー(門信徒)が被害を受けたライナ本願寺を見舞うため、本山は公文名正真総務をハワイ開教区(海谷開教総務)に派遣した。公文名総務は同本願寺の現状を視察するとともに、廣中開教使やメンバーと面会した。



日本から届けた仏具をライナ本願寺のメンバーに手渡す 公文名総務(右端)

公文名総務は海谷開教総長と約20人が集った本堂で、長と1月17日午後(現地時間)支援仏具の贈呈式を開催した。廣中開教使が兼務しているカフル本願寺を訪ねた。同本願寺は、島の西海岸にあるライナ本願寺から車で30分ほど東に位置し、廣中開教使は昨年12月の地震で失われたことは無念であり、大きな悲しみ。日本でも1月1日に大きな地震が起き、いつ災害に遭うのかわからない。この世は諸行無常であり、私仏具、宗派や仏教婦人会総連盟のダンナ献金などから支援金によるもの。また、たすけあい運動募金の第2次交付分として1500万円をハワイ開教区に贈った。

「氷が溶けたら何になる?」。ある小学校の理科の授業で、先生が子どもたちにこう問いかけた。児童が「水になる」と声をそろえる中、1人の児童が「春になる」と答えたという話が、あるエッセーに載っていたことを思い出す。理科の解答としては「水」が正解なのだが、春という答えに温もりを感じた。今の時期は特に春が待ち遠しい。

浄土真宗聖典 改訂五十三刷 A5判並製・1600頁 (たて約21センチ・よこ約15センチ) 440円

能登半島地震支援センター (金沢別院内)

同センターには連日、全国の教区や親、寺院や門信徒をはじめ、仏教婦人会総連盟、仏教社年会連盟などの教化団体、宗門校などから、次々と支援物資が届いている。

朗読セラ商品 熊野親心十界曼荼羅を絵解きする 地獄の風景 NHK市民大講座で好評博した内容に、不足部分も加えて撮影おろした完全新装版。

能登半島地震支援センター (金沢別院内) 金沢別院(金沢市笠井町2-47)に設置する能登半島地震支援センターは、2月1日から支援物資の搬送、被災した寺院や住宅の片付け作業などを行うボランティアの募集を始めた。

法藏館 https://pub.hozokan.co.jp 新刊 新装版 親鸞セミナー 浄土三部経 龍谷大学真宗学会編 定価3080円(税込)

本願寺新報 hongwanji journal 2月20日(火曜日) 毎月1日・10日・20日発行 発行所 本願寺新報社 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺) 千600-8501 本願寺出版社内 電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

茶道 藪内家燕庵 京都市下京区西洞院正面下ル http://www.yabunouchi-ennan.or.jp

永田文昌堂 600-8342 京都市下京区花屋町通西洞院西入 TEL 075-371-6651 FAX 075-351-9031